

天橋立名勝 100 年・特別名勝 70 年記念事業
『田中彩子 モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演』の開催について

議会全員協議会資料
令和4年5月23日
企画財政部

本年は、天橋立が国の名勝指定を受けてから 100 年、特別名勝の指定から 70 年を迎える記念すべき一年となる中、天橋立保全活動の原点となった、これらの名勝指定を振り返り、次の 100 年に向けて天橋立の保全意識の高揚、世界遺産登録の気運醸成を図る記念事業を展開しているところです。

そうした中、世界的なソプラノ歌手である田中彩子氏に、天橋立を舞台として、宮津市と関わりの深い「細川ガラシャ」を題材としたモノオペラを公演していただくこととなり、この度、実現に向けて、市内関係団体で構成する実行委員会が立ち上がったところです。

本市では、当公演を天橋立の周年記念事業とともに観光 V 字回復推進事業としても位置付け、支援していきたいと考えていますので、御報告いたします。

■田中彩子 モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演の概要

○日 時 令和4年9月21日(水) 第1部 17:30~18:30
第2部 20:00~21:00

○場 所 晴天時：天橋立公園内砂浜（特設会場）
雨天時：みやづ歴史の館文化ホール

○内 容 田中彩子氏が主演・プロデュースする『ガラシャ 能楽堂版』。“モノオペラ”という西洋音楽と“能”という日本の伝統芸能で演じられる。

※モノオペラとは・・・

登場人物が極めて少なく、1 時間ほどのコンパクトな演目で、ショートオペラ、モノドラマといわれる作品形式のこと。

○観客想定 500 名（250 名×2 部公演）

○主 催 田中彩子 モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演 実行委員会
※構成メンバーは裏面参照

【田中彩子氏プロフィール】

18 歳で単身ウィーンに留学。22 歳のとき、スイス・ベルン州立歌劇場にて同劇場日本人初、且つ最年少でのソリストデビューを飾る。

日本でも 2014 年のデビューアルバムリリース以降、毎年全国でのリサイタルツアーや東京交響楽団等主要オーケストラの定期演奏会への出演などの演奏活動を重ねている。

2019 年 Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100」に選出。

京都府舞鶴市出身、ウィーン在住。

【実行委員会構成メンバー】

・顧問 宮津市長 城崎 雅文

京都府丹後文化事業団理事長 久保 幸司

・会長 宮津商工会議所 今井 一雄

委員 宮津市文化団体協議会

宮津市地域女性の会

宮津市民実践活動センター

丹後海陸交通株式会社

天橋立を守る会

WILLER TRAINS 株式会社

海の京都 DMO

京都北都信用金庫

天橋立観光協会

京都銀行宮津支店

天橋立文珠繁栄会

天橋立を世界遺産にする会

天橋立府中観光会

京都府丹後広域振興局

宮津天橋立観光旅館協同組合

(事務局) 宮津市(企画課・商工観光課・社会教育課)